



Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～ 思いやり

8月は原爆の日や終戦の日、そしてお盆があり、平和や先祖への感謝に自然と想いが至る季節です。

人は10代遡ると、1,024人もの先祖がいるといえます。この中の誰一人として欠けても、今の自分は存在しません。そう考えると、生命が受け継がれてきたことの尊さを感じます。今、自分が生きていることは決して当たり前ではありません。当たり前の反対は不満ではなく感謝だと言われますが、今ここに生きていることが奇跡の積み重ねであると感じたなら、感謝の気持ちを持ち、未来の「当たり前」を守るために、人のために何ができるかを考える日になるのではないのでしょうか。

私は阪神・淡路大震災を経験していますので、熊本地震の報道にも胸が締め付けられる思いがします。一方、災害現場へDMATが派遣されたり、被災地で医療従事者が手術室の患者さんを守る映像を見たりすると、本当に心強く感じます。人のために働くことの素晴らしさを教えてくれる光景です。そうした姿を見て、一人でも多くの人が誰かのために行動することの大切さを考えてくれたらと思います。

感謝する心がなければ、本当の意味で幸せを感じ続けることは難しいのかもしれませんが。過去を変えることはできませんが、その受け止め方を変えることはできます。支え合い、助け合う日本人の心を、8月はあらためて思い出させてくれる月ですね。